

3月の県知事選挙で知事が交代し、初めての県議会論戦となります。前知事のもとで編成された県骨格予算の肉付けとなる補正予算は、被災者医療費免除再開は盛り込まれず、イラン戦争がもたらす物価高・資材不足から暮らしと営業を守る面でも、融資の利子軽減のみで極めて不十分と言わざるを得ません。

高市政権による、憲法改悪の動き・戦争ができる国づくりへの具体化がすすむ特別国会（会期末7月17日）と同時並行の県議会であり、佐藤県議は以下の日程で質問にたちます。インターネット生中継もあります。“石川県議会 生中継”で検索してください。

●予算委員会質疑 1問1答60分：6月11日(木) 午後1時～ 午後最初

《質問の柱（予定）》

1. 能登半島地震の被災者支援について

- ・医療費免除再開、住まいの再建、奥能登新病院

2. 税金の使い方切りかえ、暮らし応援

- ・イラン戦争がもたらす物価高・資材不足から暮らしと営業を守る対策／中学校給食無償化、精神障害2級の方への医療費助成、補聴器購入助成制度、賃上げ、他

3. 志賀原発廃炉 4. 特急サンダーバード復活、他



佐藤県議紹介の 請願

- 志賀原発の再稼働に反対し廃炉を求める（提出：原発を考える石川女性の会）
- 武器輸出全面解禁の撤回を求める意見書採択（提出：平和委員会）
- 全国学力テストに参加せず、国に中止を求める（提出：教職員の会）
- 県の子どもの医療費窓口無料を 中学卒業まで拡充を（提出：新日本婦人の会）



日本共産党提出の 意見書

1. イラン攻撃による物価高騰等対策の抜本拡充
2. OTC 類似薬等の患者負担増中止
3. NPT 条約第6条履行を核保有国に迫れ

●佐藤県議は、一般質問の通告も行いましたが質問権を奪われました。改善を求める議長あて要望書を提出しました（裏面）。文書質問を行います。